

福島市交通系施設

(駅前広場施設・自転車駐車場等)

個別計画

令和元年11月

福島市

目 次

| | | |
|-----|----------------------------------|-----|
| 第1章 | 個別計画策定の背景、目的と位置づけ | |
| | (1) 策定の背景と目的 | P1 |
| | (2) 公共施設等総合管理計画と本個別計画との関係 | P1 |
| | (3) 本個別計画に定める事項 | P2 |
| 第2章 | 本個別計画の対象施設、計画期間 | |
| | (1) 対象施設の特性、一覧表 | P2 |
| | (2) 計画期間 | P3 |
| | (3) 対策の方針とフォローアップ | P3 |
| 第3章 | 福島市交通系施設の現状と課題 | |
| | (1) 施設の現状と課題について | P4 |
| | 【参考1】福島市交通系施設(駅前広場施設・自転車駐車場等)位置図 | P5 |
| | 【参考2】福島駅周辺交通系施設の配置図 | P6 |
| | 【参考3】公共交通施設に附属する自転車駐車場利用の状況 | P7 |
| 第4章 | 対策の優先順位と施設評価 | |
| | (1) 優先順位の考え方 | P8 |
| | (2) 施設評価 | P8 |
| 第5章 | 個別施設の状態等(基礎調査等) | |
| | (1) 老朽度、劣化度等 | P9 |
| | (2) 利用状況等 | P10 |
| | (3) 将来需要と機能性の考察 | P11 |
| | (4) 市民・利用者等の施設需要 | P13 |
| 第6章 | 対策内容と実施時期(実施計画) | |
| | (1) 総合評価の概要と保全に関する基本方針 | P15 |
| | (2) 再配置等方針 | P16 |
| | (3) 点検・補修・塗装塗替の方針 | P17 |
| | (4) 対策内容と実施時期(実施計画) | P18 |

第1章 個別計画策定の背景、目的と位置づけ

(1) 策定の背景と目的

福島市は、公共施設の老朽化の課題に対応し、総合的かつ計画的な管理を推進するため、平成29年2月に「福島市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

本個別計画は、「福島市公共施設等総合管理計画」の実行性を担保するため、福島市が保有する交通系施設について、今後、8年間の具体的な事業計画を定めたものです。

本個別計画による各事業の実施を通じて、本市の玄関口にある福島駅周辺施設及び各公共交通機関(主に鉄道施設)の駅前広場、自転車駐車場等の最適化を実現し、安全で利用しやすい交通環境の整備を図ります。

(2) 公共施設等総合管理計画と本個別計画との関係

本個別計画は、福島市公共施設等総合管理計画の基本的な方針や考え方を踏まえ策定した、交通系施設の個別計画です。

個別計画の策定にあたっては、上位計画である「福島市総合計画」及び「福島市都市マスタープラン」等の道路・交通に関する方針を踏まえ、福島市が管理する「自転車駐車場及び福島駅前上屋等(キャノピー、シェルター等)」を対象に、安全の確保や中長期的な維持管理の対応方針を定めました。また、補修・更新費の低減や予算の平準化等を図ることも目的としながら、具体的かつ計画的に対策(各事業の実施)をしていくための行動計画として策定したものです。

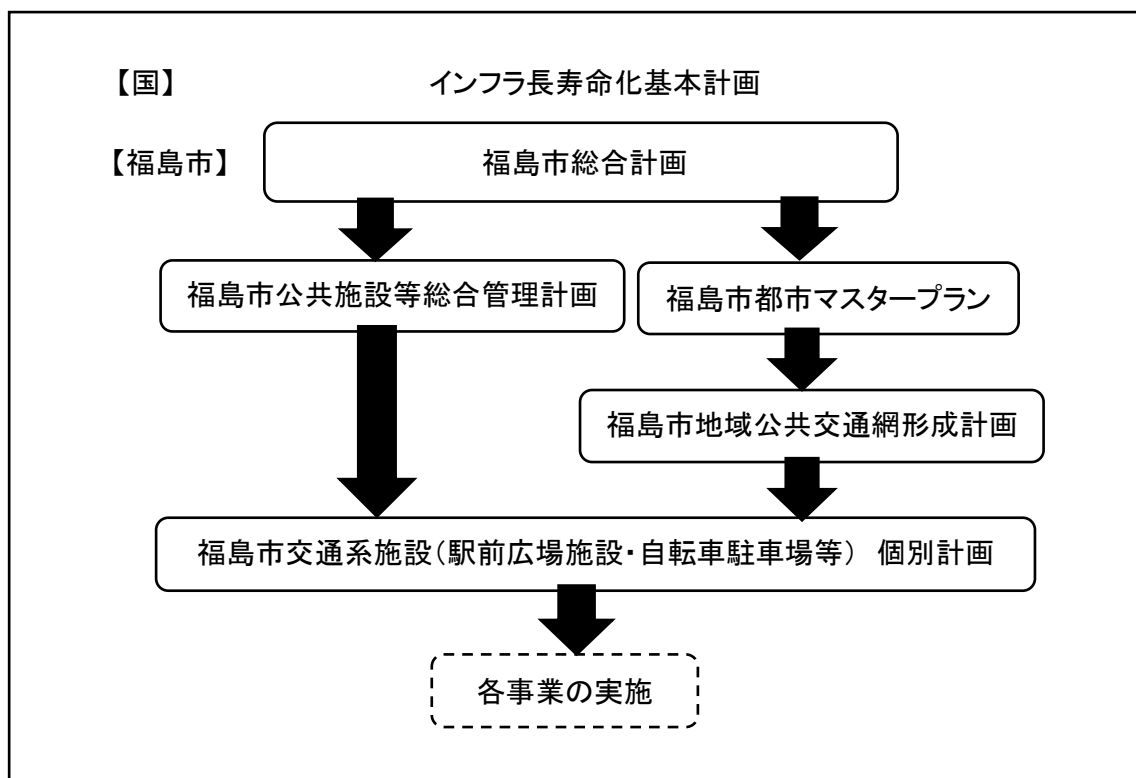


図1 公共施設等総合管理計画と本個別計画との関係

(3)本個別計画に定める事項

本個別計画では、次の事項について定めています。なお、本個別計画は、現時点における点検等の結果を基に、今後の対策を検討したものであるため、今後の定期的な点検・監視等による見直しや対象施設を取り巻く社会状況等によって変わる可能性があります。



第2章 本個別計画の対象施設、計画期間

(1)対象施設の特性、一覧表

ここでは、福島市公共施設等総合管理計画の「その他施設」のうち、駅前広場上屋4棟、管理棟1棟、バス待合所3棟、エレベーター施設3基、四阿1棟、自転車駐車場27棟、地下通路2箇所合計41棟12施設を「交通系施設(駅前広場施設・自転車駐車場等)」として分類しています。

〈主な施設〉

- 駅前広場施設の代表的なものは、JR福島駅周辺の上屋(キャノピー・シェルター等)ですが、日差し、雨除けとしての交通環境のための機能のみならず、都市景観の形成や本市を印象づける玄関口としても重要な機能を果たしています。
- エレベーターは、福島駅東西連絡自由通路に設置されており、福島駅の東西をつなぐ歩行動線のバリアフリー化機能に大きく寄与しています。
- 自転車駐車場は、主に屋根付きの自転車駐車場であり、多くの通勤者や通学者に利用されています。
- 地下通路は、福島駅東西連絡自由通路及び福島駅前地下通路があり、市民や観光客等に利用されています。

| No. | 駅等名称 | 棟番号 | 棟名称 |
|-----|----------|-------|---------------------------|
| 1 | 卸町駅 | 1 | 阿武隈急行卸町駅前広場(自転車駐車場) |
| 2 | 瀬上駅 | 2 | 阿武隈急行瀬上駅前広場(自転車駐車場) |
| 3 | 向瀬上駅 | 3 | 阿武隈急行向瀬上駅前広場(自転車駐車場) |
| 4 | 福島学院前駅 | 4~5 | 阿武隈急行福島学院前駅前広場(自転車駐車場1~2) |
| 5 | 笹谷駅 | 6 | 福島交通飯坂線笹谷駅前自転車駐車場 |
| 6 | 松川駅 | 7~10 | JR松川駅前自転車駐車場1~4 |
| | | 11 | 松川駅前交通広場四阿 |
| 7 | 庭坂駅 | 12~13 | JR庭坂駅前自転車駐車場1~2 |
| 8 | 伏拝バス停 | 14~15 | 伏拝バス停前自転車駐車場1~2 |
| 9 | 福島駅西口 | 16~28 | JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13) |
| | | 29 | JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟) |
| | | 30 | JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー) |
| | | 31 | JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇) |
| | | 32 | JR福島駅西口駅前シェルター(バス待合所上屋) |
| 10 | 福島駅東口 | 33 | JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター) |
| | | 34 | JR福島駅東口駅前広場/バス待合所(市所有分) |
| | | 35 | JR福島駅東口駅前広場/バス待合所上屋 |
| | | 36 | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 |
| 11 | 東西連絡自由通路 | 37 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) |
| | | 38 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) |
| | | 39 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) |
| | | 40 | 福島駅東西連絡自由通路 |
| 12 | 駅前地下通路 | 41 | 福島駅前地下通路 |

〈本個別計画対象施設の一例〉

●駅前広場施設

・JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー)



・JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター)



機能： 快適な歩行空間(歩行導線)の確保(雨除け、日差し除け、降雪時の歩行環境確保)
駅前の都市景観形成、市の玄関口としての良好なイメージ形成

●自転車駐車場

・JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場)



・阿武隈急行福島学院前駅前広場(自転車駐車場)



(2)計画期間

令和元年度～令和8年度

本個別計画は、福島市公共施設等総合管理計画の計画期間に合わせ、今後8年間の施設の行動計画を策定するものです。

(3)対策の方針とフォローアップ

本個別計画は、福島市公共施設等総合管理計画の実行性を確保するため、この先8年間の年度ごとの行動計画として策定したものであり、本個別計画により具体的な対策の実現を図ります。

また、本個別計画の進捗状況等について評価し、財政状況や公共施設等のライフサイクルコストのほか、「福島市都市マスタープラン」や、同プランを踏まえ地域公共交通のマスタープランとして策定した「福島市地域公共交通網形成計画」の視点等も考慮し、必要に応じ本個別計画を見直すこととします。

第3章 福島市交通系施設の現状と課題

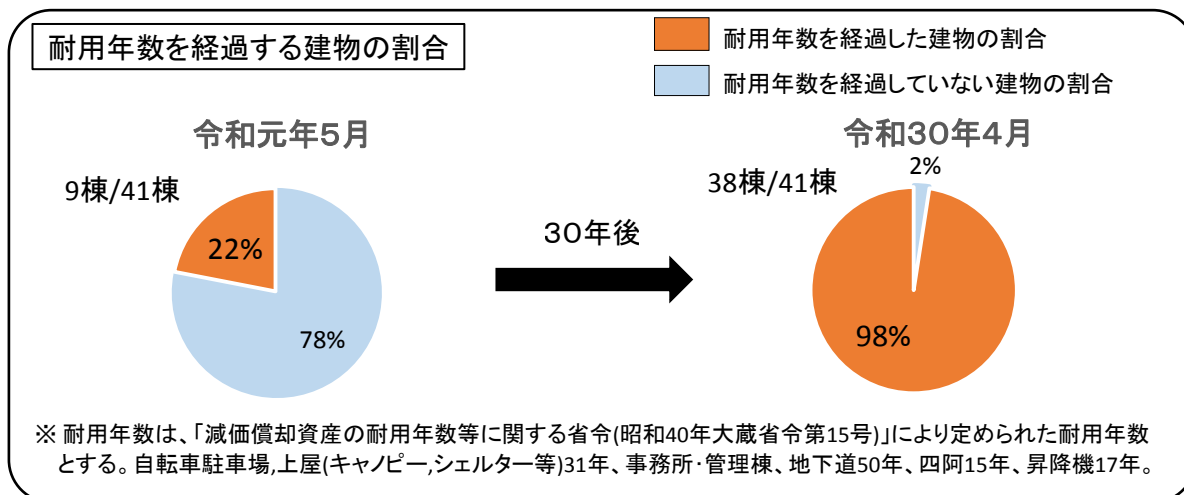
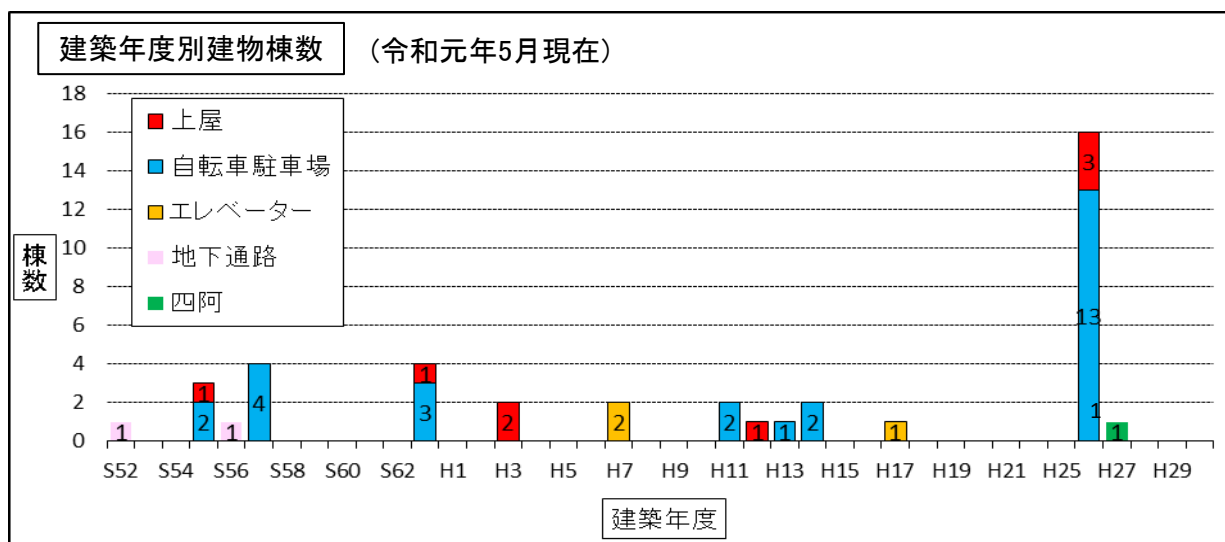
(1) 施設の現状と課題について

本市では、「福島市都市マスタープラン」による全体構想(都市づくりの方針)により、「子どもから高齢者まで利用しやすい公共交通環境の充実」を目指しており、施設整備や維持管理にあたっては、概ね次の方針により実施しています。

- 公共交通機関の利用を促進するため、交通事業者との連携により、駅舎やバス停・車両等の交通施設のユニバーサルデザインの視点に立ったバリアフリー化など施設整備を推進し、交通システムの充実を図る。
- 公共交通機関の利用を促進するため、駅へのアクセスの向上、自転車駐車場の整備、鉄道・バス等と連携強化など、高齢者等に配慮した公共交通手段の充実を検討する。

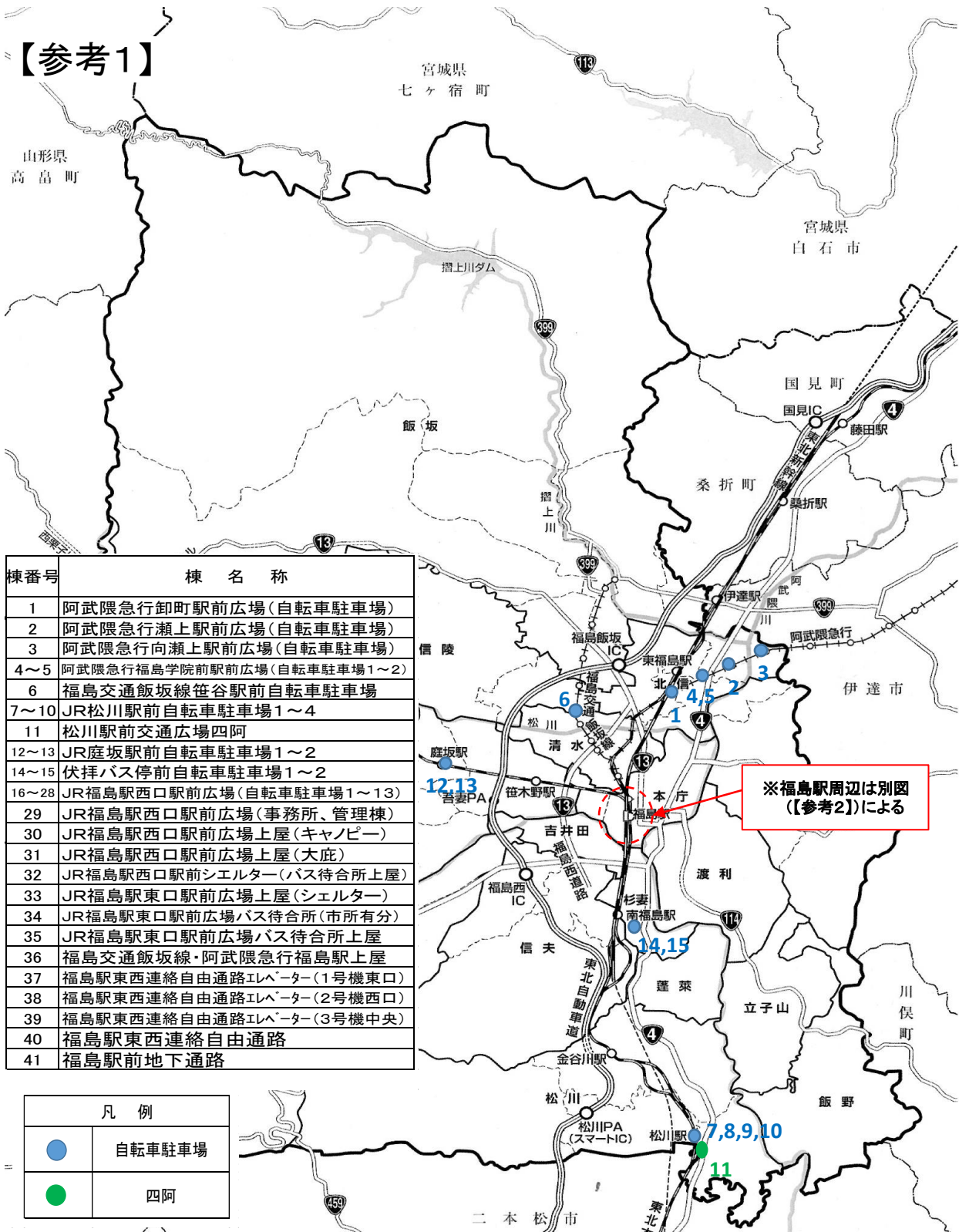
しかし、現在、施設の老朽化が進んできているため、今後も安全で安心して利用できる施設機能の確保が求められます。また、福島駅をはじめとする駅周辺施設の機能は、良好な都市景観の形成や都市機能、地域の交通利便性にも大きく影響を与える要素の一つです。

これらの状況を踏まえ、今後、コンパクトシティの形成等のまちづくりを進める上でも、公共交通機関(周辺施設も含む)と自転車の利用促進は、地域を支える移動手段確保の観点から重要であるため、交通系施設の長寿命化や老朽施設の計画的な更新に取り組む必要があります。



福島市交通系施設(駅前広場施設・自転車駐車場等)位置図

【参考1】



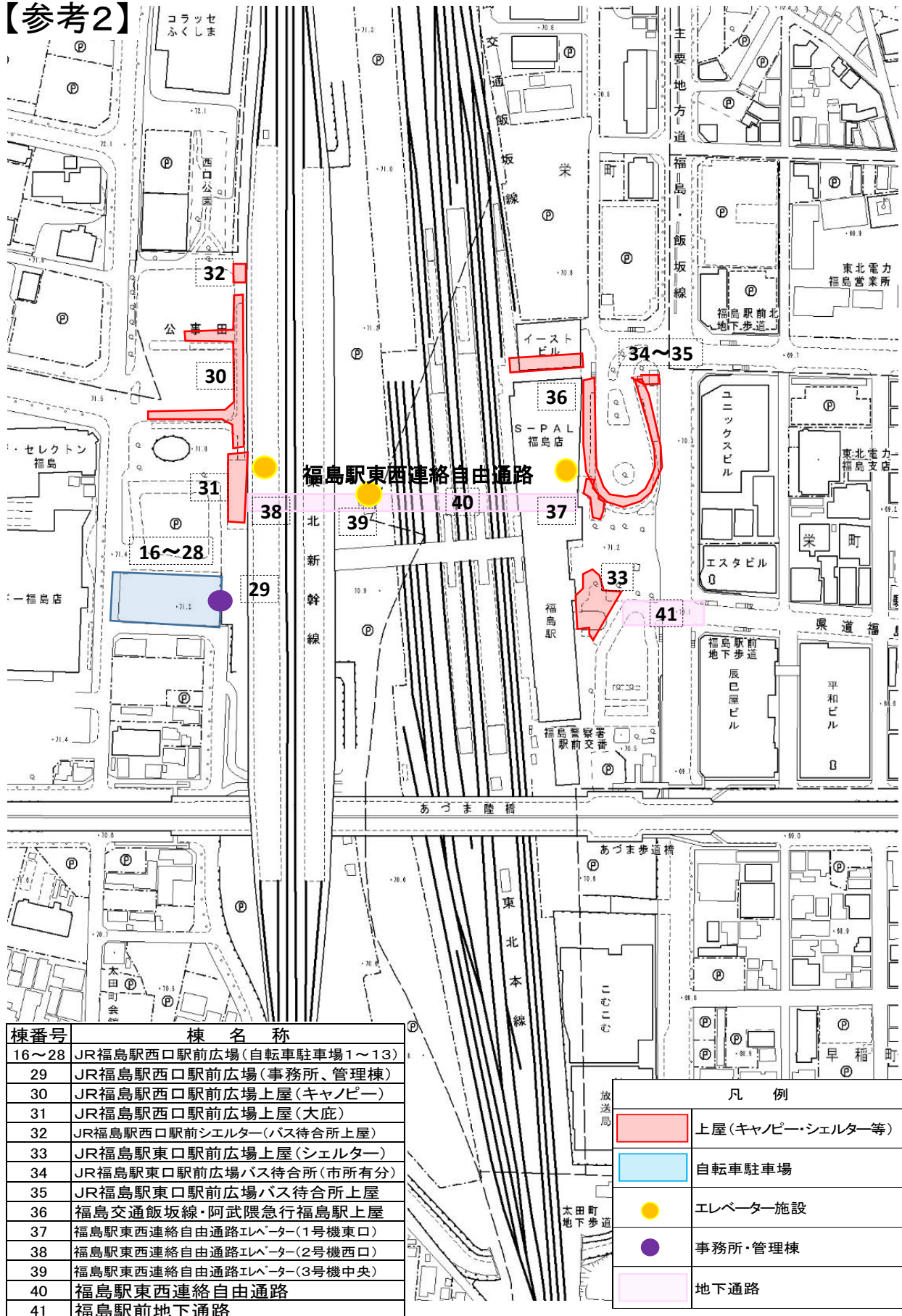
| 棟番号 | 棟名称 |
|-------|--------------------------|
| 1 | 阿武隈急行卸町駅前広場(自転車駐車場) |
| 2 | 阿武隈急行瀬上駅前広場(自転車駐車場) |
| 3 | 阿武隈急行向瀬上駅前広場(自転車駐車場) |
| 4~5 | 阿武隈急行福島学院駅前広場(自転車駐車場1~2) |
| 6 | 福島交通飯坂線笹谷駅前自転車駐車場 |
| 7~10 | JR松川駅前自転車駐車場1~4 |
| 11 | 松川駅前交通広場四阿 |
| 12~13 | JR庭坂駅前自転車駐車場1~2 |
| 14~15 | 伏拝バス停前自転車駐車場1~2 |
| 16~28 | JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13) |
| 29 | JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟) |
| 30 | JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー) |
| 31 | JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇) |
| 32 | JR福島駅西口駅前シェルター(バス待合所上屋) |
| 33 | JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター) |
| 34 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所(市所有分) |
| 35 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所上屋 |
| 36 | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 |
| 37 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) |
| 38 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) |
| 39 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) |
| 40 | 福島駅東西連絡自由通路 |
| 41 | 福島駅前地下通路 |

| 凡例 | |
|--------------------------------------|--------|
| ● | 自転車駐車場 |
| ● | 四阿 |

※福島駅周辺は別図
(【参考2】)による

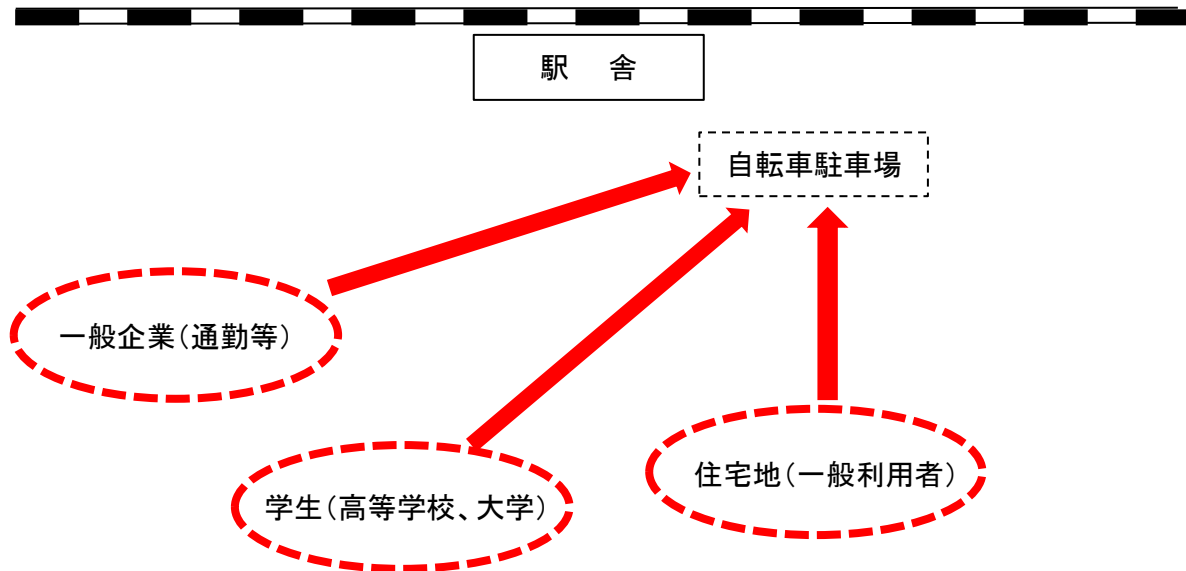
福島駅周辺交通系施設の配置図

【参考2】



公共交通施設に附属する自転車駐車場利用の状況

【参考3】



- 公共交通施設を利用するための自転車駐車場であり、サイクルアンドライドを促進し、地球温暖化防止の観点も含め、駅前広場等に必要な施設である。

第4章 対策の優先順位と施設評価

(1) 優先順位の考え方

福島駅東西駅前広場の施設及び自転車駐車場については、公共交通(JR線、福島交通飯坂線、阿武隈急行線、バス)の利用に伴って利用する形態が主であるため、対策の優先順位についても、公共交通利用者の規模や範囲などを考慮しながら検討する必要があります。

したがって、広域的で不特定多数の利用者が集中する福島駅東西駅前広場にある施設を優先としながら、次の(2)の施設評価結果や市民・利用者等の需要も勘案し優先順位を決定します。

(2) 施設評価

施設評価は、次の手順により客観的な評価と定性的な評価を組み合わせながら、政策的な評価も加えることで、総合的に判定します。

①一次評価

次のア)、イ)により、建物の財物的価値・品質面の評価(建物性能評価)と、サービス供給面の評価(施設機能評価)に分けて評価を行い、ウ)のポートフォリオ分析により施設の方向性や対策の優先順位を簡易的に判定します。

ア) 建物性能評価

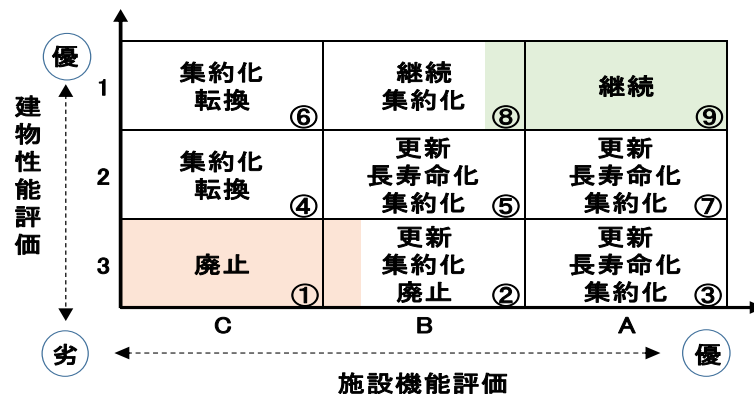
…建物の「①老朽化比率」、「②劣化状況」、「③耐震対応」、「④緊急度合」、「⑤避難所指定」、「⑥設置義務」の6つの評価指数を用いて、建物(品質)性能を評価します。

イ) 施設機能評価

…施設の「①利用状況」、「②利用需要」、「③近隣類似施設の状況」、の3つの評価指標を用いて、施設機能(サービス)を評価します。

ウ) ポートフォリオ分析

…「建物性能評価」が1から3に、「施設機能評価」がAからCに向かうほど対策の優先度が高くなります。(※下図のマル数字は、対策の優先度を表します。)



②二次評価

ポートフォリオ分析の建物性能評価において、3又は2になったものを中心に、定性的な評価により、一次評価とは異なる評価指標(定性的要素を含む)を用いて評価の補正を行います。

ここでは、一次評価結果を踏まえ、さらに「将来需要」を勘案して、施設の方針の選択肢を絞り込みます。

③総合評価

一次評価、二次評価の結果を踏まえ、さらに次の視点から政策的判断を加え、総合的な評価を実施し、施設の再配置等の方針を決定します。

ア)実現可能性 イ)立地・拠点性 ウ)PR性 エ)代替性 オ)有効性

第5章 個別施設の状態等(基礎調査等)

(1)老朽度、劣化度等(一次評価項目:建物性能)

①老朽化比率・劣化状況・耐震対応・緊急度合

| No. | 棟名称 | 主たる建築構造 | 建築年 | 経過年 | 一次評価(建物性能評価) | | | |
|-------|---------------------------|-----------|-----|-----|--------------|----------------------|-------|-------|
| | | | | | ①老朽化比率 | ②劣化状況 | ③耐震対応 | ④緊急度合 |
| 1 | 阿武隈急行卸町駅前広場(自転車駐車場) | 鉄骨造 | S63 | 30 | 95.7% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 2 | 阿武隈急行瀬上駅前広場(自転車駐車場) | 鉄骨造 | S63 | 30 | 95.7% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 3 | 阿武隈急行向瀬上駅前広場(自転車駐車場) | 鉄骨造 | S63 | 30 | 95.7% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 4~5 | 阿武隈急行福島学院前駅前広場(自転車駐車場1~2) | 鉄骨造 | H11 | 19 | 59.4% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 6 | 福島交通飯坂線笹谷駅前自転車駐車場 | 鉄骨造 | H13 | 17 | 52.8% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 7~10 | JR松川駅前自転車駐車場1~4 | 鉄骨造 | S57 | 36 | 100.0% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 11 | 松川駅前交通広場四阿 | 木造 | H27 | 3 | 13.4% | なし | 対応済み | なし |
| 12~13 | JR庭坂駅前自転車駐車場1~2 | 鉄骨造 | S55 | 38 | 100.0% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 14~15 | 伏拝バス停前自転車駐車場1~2 | 鉄骨造 | H14 | 16 | 49.5% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 16~28 | JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13) | 鉄骨造 | H26 | 4 | 9.9% | なし | 対応済み | なし |
| 29 | JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟) | 鉄筋コンクリート造 | H26 | 4 | 6.0% | なし | 対応済み | なし |
| 30 | JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー) | 鉄骨造 | H12 | 18 | 56.1% | あり(緊急、重大な毀損あり) | 対応済み | あり※1 |
| 31 | JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇) | 鉄骨造 | S55 | 38 | 100.0% | あり(緊急、重大な毀損あり) | 未対応 | あり※2 |
| 32 | JR福島駅西口駅前シェルター(バス待合所上屋) | 鉄骨造 | H26 | 4 | 9.9% | なし | 対応済み | なし |
| 33 | JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター) | 鉄骨造 | H3 | 27 | 85.8% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 34 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所(市所有分) | 鉄骨造 | H3 | 27 | 85.8% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 35 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所上屋 | 鉄骨造 | H26 | 4 | 9.9% | なし | 対応済み | なし |
| 36 | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 | 鉄骨造 | S63 | 30 | 95.7% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 37 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) | 昇降設備 | H7 | 23 | 100.0% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 38 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) | 昇降設備 | H7 | 23 | 100.0% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 39 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) | 昇降設備 | H17 | 13 | 70.8% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 40 | 福島駅東西連絡自由通路 | 通路 | S56 | 37 | 72.0% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |
| 41 | 福島駅前地下通路 | 通路 | S52 | 41 | 80.0% | あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない) | 対応済み | なし |

(施設情報は平成30年4月1日現在)

備考 ①表中の「①老朽化比率」は、「減価償却累計額/取得価額等」にて算出。

②表中の「②劣化状況」は、点検・診断等の結果をもとに、「なし」・「あり(緊急、重大な毀損のいずれでもない)」・「あり(緊急、重大な毀損あり)」の3区分で表記しています。

③表中の「③耐震対応」は、新耐震基準への適合(対応)の有無を「対応済み」・「未対応・対応予定」の2区分で表記しています。なお、「対応済み」には、新耐震基準の施設など、耐震化が不要な施設(自転車駐車場等)も含む。

④表中の「④緊急度合」は、緊急性を分類して評価するもので、法令等による建物性能改善の要請の有無を「あり」・「なし」の2区分で表記しています。

※1 JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー)については、塗装対応年数(10年)を超過していることから「あり」とした。

※2 JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇)については、JR東日本の内規で乗降者数3,000人以上の駅の吊天井解消計画があることから「あり」とした。

⑤避難所指定の状況

- ア)優先的開設避難所 なし
 イ)その他避難所 指定緊急避難場所(福島駅東口)【出典 福島市地域防災計画より】

⑥設置義務(※施設類型別での簡易的判定法による)

交通系施設は、福島市公共施設等総合管理計画の「公共施設」の分類のうち「その他施設」の類型に位置付けられていますが、交通機能の一部であり「インフラ資産」としての性格が強い
 ため、次の判定基準の中位(Ⅱ)にあるものとして判定しています。

| 判定 | 判定の考え方 |
|----|-------------------------------------|
| I | 法令等により設置が義務付けられている施設 |
| Ⅱ | 法令等の義務付けはないが、社会インフラとして住民の生活に欠かせない施設 |
| Ⅲ | 市が独自に住民等に公共サービスの提供が必要と考えて設置している施設 |

(2)利用状況等(一次評価項目:施設機能)

①利用状況・利用需要・近隣類似施設

| No. | 棟名称 | 一次評価(施設機能評価) | | | | | |
|-------|---------------------------|--------------|-------|---------|----------------------|-----------------|-------------------|
| | | ①利用状況(有無) | | | ②利用需要 (利用者数/収容台数) | ③近隣類似施設 (有無) | |
| | | 駅等利用者 | 係数 | 利用数(1日) | | | |
| 1 | 阿武隈急行卸町駅前広場(自転車駐車場) | 641人/日 | — | 57台 | 49.6% | 無し | |
| 2 | 阿武隈急行瀬上駅前広場(自転車駐車場) | 306人/日 | — | 33台 | 137.5% | 無し | ※1 |
| 3 | 阿武隈急行向瀬上駅前広場(自転車駐車場) | 61人/日 | — | 6台 | 30.0% | 無し | ※1 |
| 4~5 | 阿武隈急行福島学院前駅前広場(自転車駐車場1~2) | 693人/日 | — | 67台 | 98.5% | 無し | ※1 |
| 6 | 福島交通飯坂線笹谷駅前自転車駐車場 | 1,157人/日 | — | 115台 | 157.5% | 無し | ※1 |
| 7~10 | JR松川駅前自転車駐車場1~4 | 2,244人/日 | — | 42台 | 17.5% | 無し | ※1 |
| 11 | 松川駅前交通広場四阿 | | | | | | |
| 12~13 | JR庭坂駅前自転車駐車場1~2 | 330人/日 | — | 34台 | 21.3% | 無し | ※1 |
| 14~15 | 伏拝バス停前自転車駐車場1~2 | 296人/日 | — | 34台 | 170.0% | 無し | ※1 |
| 16~28 | JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13) | 13,229人/日 | — | 810台 | 80.5% | 無し (※注) | ※1 |
| 29 | JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟) | 4,947人/年 | /365日 | 14人 | — | 無し | |
| 30 | JR福島駅西口駅前広場上屋(キャンピー) | 13,229人/日 | 1/3 | 4,410人 | — | 無し | ※利用者の1/3と推定 |
| 31 | JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇) | 13,229人/日 | 2/3 | 8,819人 | — | 無し | ※利用者の2/3と推定 |
| 32 | JR福島駅西口駅前シェルター(バス待合所上屋) | 493人/日 | — | 493人 | — | 無し | |
| 33 | JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター) | 19,843人/日 | — | 19,843人 | — | 無し | |
| 34 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所(市所有分) | 5,693人/日 | — | 5,693人 | — | 無し | |
| 35 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所上屋 | | | | | | |
| 36 | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 | 8,625人/日 | 0.8 | 6,900人 | — | 無し | ※2 ※JR利用者2割と推定 |
| 37 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) | 522回/日 | — | 522人 | — | 無し | ※3 |
| 38 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) | 298回/日 | — | 298人 | — | 無し | ※3 |
| 39 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) | 737回/日 | — | 737人 | — | 無し | ※3 |
| 40 | 福島駅東西連絡自由通路 | 9,437人/日 | — | 9,437人 | — | 無し | |
| 41 | 福島駅前地下通路 | 3,698人/日 | — | 3,698人 | — | 無し | |

※1 各自転車駐車場の利用者数については、長期放置自転車のお知らせ貼り付け台数(H30.11)より計上した。

※2 福島駅東西の各施設利用者数については、JR東日本の集計を参考としているが、東西口に分けて集計していないため、便宜上、東口6割、西口4割(過去にJRで算出)で算出。なお、私鉄2路線は東口に計上した。

※3 エレベーターの利用状況については、平成29年度の日あたり平均稼働実績を計上。

※4 その他各駅・バス停・待合所の利用者数は、各交通事業者からの聴き取りによる。

※注 福島駅東西駅前広場に近接して、福島駅西口北自転車駐車場や平和通り地下等に設置されている自転車駐車場があるが、商業施設や医療施設等の個別施設の利用に供するため設置され、違法駐車防止を主目的としたものであり、本個別計画対象の自転車駐車場のように、公共交通機関の利用のため設置したものとは性格が異なるため、近隣類似施設には当たらないと判定しています。

(3) 将来需要と機能性の考察(二次評価項目)

① 将来需要見込み

| No | 棟名称 | 計画区域 | 将来需要見込み |
|-------|---------------------------|------|---------|
| 1 | 阿武隈急行卸町駅前広場(自転車駐車場) | 北信地区 | 93.4% |
| 2 | 阿武隈急行瀬上駅前広場(自転車駐車場) | | 91.6% |
| 3 | 阿武隈急行向瀬上駅前広場(自転車駐車場) | | 122.0% |
| 4~5 | 阿武隈急行福島学院前駅前広場(自転車駐車場1~2) | | 104.0% |
| 6 | 福島交通飯坂線笹谷駅前自転車駐車場 | 信陵地区 | 112.7% |
| 7~10 | JR松川駅前自転車駐車場1~4 | 松川地区 | 94.7% |
| 11 | 松川駅前交通広場四阿 | | |
| 12~13 | JR庭坂駅前自転車駐車場1~2 | 吾妻地区 | 91.6% |
| 14~15 | 伏拝バス停前自転車駐車場1~2 | 杉妻地区 | 122.3% |
| 16~28 | JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13) | 中央地区 | 104.1% |
| 29 | JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟) | | |
| 30 | JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー) | | |
| 31 | JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇) | | |
| 32 | JR福島駅西口駅前シェルター(バス待合所上屋) | | |
| 33 | JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター) | | 104.2% |
| 34 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所(市所有分) | | |
| 35 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所上屋 | | |
| 36 | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 | | |
| 37 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) | | |
| 38 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) | | 94.3% |
| 39 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) | | 103.8% |
| 40 | 福島駅東西連絡自由通路 | | 92.2% |
| 41 | 福島駅前地下通路 | | 92.2% |

※1表中の「将来需要見込み」は、各駅バス停等の乗降客数や福島駅東西連絡自由通路の動態(2017年と2013年との比較)をもとに推計。

②利用者数から見た考察

●福島駅周辺施設(地下通路含む)について

福島駅利用者(JR東北本線、奥羽本線、福島交通飯坂線、阿武隈急行)について、過去と現在を比較すると、**ほぼ横ばいで推移**しています。

少子高齢化は進行するものの、通勤通学の足として重要な公共交通機関であり、今後も、**利用者数は堅調に推移**するものと予想されます。

以上のことから、福島駅周辺施設については、「**現状維持**」が**適当**と考えます。

●阿武隈急行及び福島交通飯坂線周辺施設について

阿武隈急行(卸町駅、瀬上駅、福島学院前駅)は、ほぼ横ばいである。福島交通飯坂線(笹谷駅)については**利用者が増加**しています。これは、当該駅周辺が良好な住宅地として形成されており、少子化等はあるものの、通勤通学の定期利用が増えていることが考えられます。

以上のことから、これらの施設についても「**現状維持**」が**適当**と考えます。

●JR松川駅周辺施設について

JR松川駅については、**駅利用者が減少傾向**であり、駅利用者の利用形態と利用状況を考慮すると、自転車駐車場4棟が**将来過剰な施設になることが予測**されます。

以上のことから、これらの施設については、利用状況とともに将来需要を考慮すると、施設の「**集約化**」を図ることが**適当**と考えます。

●JR庭坂駅周辺施設について

JR庭坂駅については、**駅利用者が減少傾向**にありますが、当該駅周辺は良好な住宅地が形成されており、少子化等はあるものの通勤通学の定期利用者が利用するものと考えられるため、現在2棟ある自転車駐車場の「**現状維持**」が**適当**と考えます。

③その他の機能性の考察

福島駅は、JR東日本及び私鉄2路線を含め1日あたり約4万人が利用しており、バス等も含めた公共交通機関の「交通結節点」でもあります。福島駅周辺施設については、この重要な交通機能の一翼を担っていることはもとより、「福島市都市マスタープラン」において、福島駅を中心とした賑わいと回遊性あふれる「中心拠点」と位置付けていることから、長期的な安全性の確保とともに、まちづくりの視点も含めた多面的役割が求められます。

なお、福島駅周辺施設の各棟ごとの機能性については、次のとおりの定性的評価をしております。

●「JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13)」

福島駅からのアクセスが良く、利便性が高いことから、通勤通学等を中心に利用されている。

●「JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟)」

レンタサイクル貸出しの受付、レンタサイクルの保管場所としており、サイクルアンドライドの促進にも寄与している。

●「JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇)」

駅東西自由連絡通路西口階段部の上屋であり、日差し、雨除けとしての機能を有している。

●「JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター)」

駅東口駅舎よりタクシー乗り場、駅前地下歩道までの上屋であり、日差しや雨除けとしての機能を有している。

●「JR福島駅東西駅前広場(バス待合所)」及び「福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋」

公共交通利用者のための上屋であり、日差し、雨除けとしての機能を有している。

●「福島駅東西連絡自由通路エレベーター」

駅東西を結ぶバリアフリー動線として利用されている。

●「福島駅東西連絡自由通路及び福島駅前地下通路」

福島駅東西駅前広場及び福島駅東口と中心市街地を繋ぐ動線として利用されている。

(4) 市民・利用者等の施設需要

○ 市政ネットモニターによる調査

調査期間：令和元年5月16日(木)～6月3日(月)まで

モニター数：225名(男性83名 女性142名)

回答数：176名(男性65名 女性111名)

回答率：78.2%

【まとめ】

今回の結果により、駐輪場の配置については、よく配置されていると思っている方が多いことが分かりました。駐輪台数については、不足していると感じている方が多く、特に福島駅周辺が不足していると感じている方がいることが分かりました。また、高速バスのバス停留所や福島交通飯坂線沿線、南福島駅に駐輪場が必要であるとの意見もありました。駐輪場を利用する際は、目的地からの距離が重視され、目的地のすぐ近くに止めたい方が多くいることが分かりました。

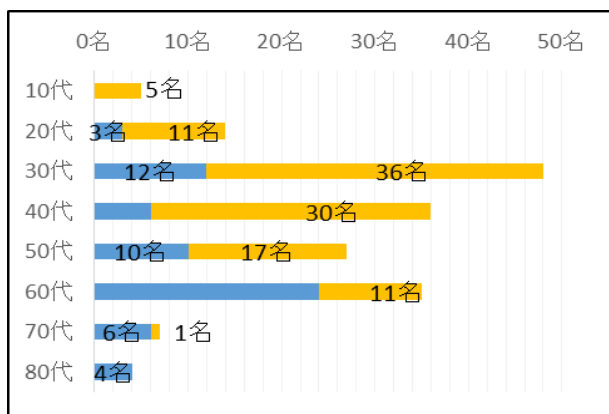
福島駅利用者は 福島駅東西駅前広場至上屋(屋根)は良く配置されており、必要な施設であるとの回答が多い結果となりました。

福島駅東西連絡自由通路エレベーターを利用している人は少数であることが分かりました。そのためか、稼働時間を知っている方も少ないと言う結果となりました。稼働時間については、現行稼働時間で概ね適当であるとの意見が多い結果となりました。

【調査結果の一部抜粋】

○ 回答者(年代別内訳)

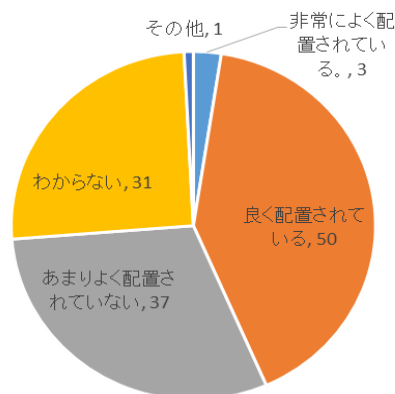
| 年代 | 男性 | 女性 | 合計 |
|-----|-----|------|------|
| 10代 | 0名 | 5名 | 5名 |
| 20代 | 3名 | 11名 | 14名 |
| 30代 | 12名 | 36名 | 48名 |
| 40代 | 6名 | 30名 | 36名 |
| 50代 | 10名 | 17名 | 27名 |
| 60代 | 24名 | 11名 | 35名 |
| 70代 | 6名 | 1名 | 7名 |
| 80代 | 4名 | 0名 | 4名 |
| 合計 | 65名 | 111名 | 176名 |



○ 自転車駐車場の配置について

| | |
|---|--|
| 問 | 現在、鉄道駅・バス停留所等に整備されている自転車駐車場の場所は適切に配置されていると思いますか。 |
|---|--|

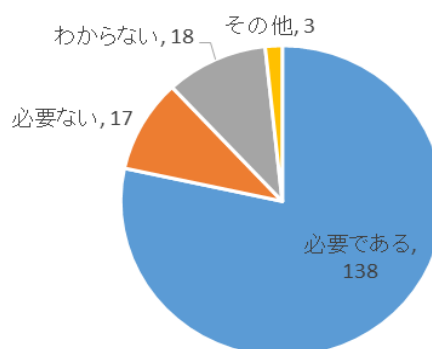
| | |
|---------------|----|
| 非常によく配置されている。 | 3 |
| 良く配置されている | 50 |
| あまりよく配置されていない | 37 |
| わからない | 31 |
| その他 | 1 |



○上屋(屋根)の必要性

| | |
|---|-----------------------------|
| 問 | 福島駅東西駅前広場に上屋(屋根)は必要だと思いますか。 |
|---|-----------------------------|

| | |
|-------|-----|
| 必要である | 138 |
| 必要ない | 17 |
| わからない | 18 |
| その他 | 3 |



○その他の意見

- ・放置自転車は撤去(迅速・断固たる対応)をしてもらいたい。
- ・屋根付き駐輪場であれば、有料や会員制の駐輪場があっても良い。
- ・駐輪ルールに関する啓発及び軽車両であることの啓発が必要。
- ・福島駅西口の駐輪場はおしゃれで素敵だ。東西駅広に地下道を通るのは不便なので駅構内を通りたい。
- ・中心市街地の活性化に合わせた駐輪場の整備が必要。
- ・東西連絡自由通路の東口階段が急で危険に感じる。
- ・福島駅東西駅前の送迎用駐車場(送迎場所)を広げてほしい。
- ・福島駅前広場の屋根が中途半端なので、全体を覆ってもらいたい。
- ・福島駅西口にトイレが欲しい。
- ・福島駅西口が暗い。照明を増やしてもらいたい。
- ・地下道ではなく、高齢者や乳児にも配慮した明るく風の吹きこむような自由道路が欲しい。
- ・東西通路を抜けるのがつらい。駅や線路を渡りやすい道路があると便利である。
- ・ももりんレンタサイクルをもっとPRして観光客に利用してもらえれば良いと思う。

第6章 対策内容と実施時期(実施計画)

(1) 総合評価の概要と保全に関する基本方針

ア) 総合評価の概要

一次評価の結果をもとに、対策の優先度の高い施設や、公共交通施設の利用者が多く構造的に不安要素がある施設を把握しながら、二次評価による将来需要も含め、総合評価により、次の再配置等方針を決定しました。

とりわけ、福島駅周辺施設は、広域的で多数の方が利用する拠点駅周辺の重要な施設であり、必要不可欠な機能であるため、改修・修繕により安全性を高め、長期的保持を前提としながらも、財政状況にも配慮した実行性のある計画としました。

- ①「福島駅周辺施設」については、公共交通機関が集中するエリアにあり、交通機能の確保や中心拠点としてのまちづくりの形成に不可欠な施設であるため、本個別計画による対策の重点的施設と位置付け、「福島市都市マスタープラン」の方針を踏まえた施設整備・維持管理を実施します。
- ②「福島駅東西連絡自由通路エレベーター」は、バリアフリー化を推進するためにも必須の施設であることから、今後とも適切に保全し、更新をします。なお、更新の時期はエレベーター保守部品の標準供給生産中止後20年が一つの目安であることから、20～30年として検討します。
- ③「各自転車駐車場」については、「福島市都市マスタープラン」において、公共交通機関の利用促進の一環となることから維持することとします。なお、公共交通機関の利用者が減少している駅等の施設については、その機能を適宜検証し、集約化・廃止も含め検討します。
- ④「福島駅周辺上屋(キャンピー・シェルター等)」については、公共交通利用者の快適性・利便性確保の観点や、良好な駅前景観の形成の観点から、今後とも必要不可欠な機能であるため、長期的な維持に努めます。なお、施設の構造上、配置上からも、利用者の安全確保に特に最善を尽くす必要があるため、適切な点検と予防保全を計画的に行います。

なお、まちづくり構想を踏まえ、適宜、本個別計画を見直していくものとします。また、引き続き効率的な維持管理に努め、財政支出の縮減や平準化にも取り組みます。

イ) 施設保全方針

法定耐用年数や減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)に定める耐用年数を上回る期間での長期利用に努めるとともに、次の保全手法による適切な維持管理に努めます。

なお、建物の規模・構造等によりライフサイクルコストの縮減が見込まれるものとして長寿命化を図る場合は、目標使用年数を下記のとおりとします。

耐用年数一覧

| 用途・構造等 | 耐用年数 | 目標使用年数 |
|-----------------------|------|--------|
| 自転車駐車場(鉄骨造) | 31 | 40年以上 |
| 上屋(キャンピー、シェルター等)(鉄骨造) | 31 | 40年以上 |
| 昇降機(エレベーター) | 17 | 20～30年 |
| 事務所・管理棟(鉄筋コンクリート造) | 50 | 60年以上 |
| 四阿(木造) | 15 | — |
| 地下通路 | 50 | 60年以上 |

※耐用年数は、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年大蔵省令第15号)」による

【予防保全】…多くの人を利用する下記施設については、定期的な点検確認により状態を把握するとともに、点検結果を踏まえた適切な保全の実施により、安全性の確保に努めます。

特に利用者の安全性
確保が必要なもの : エレベーター、地下通路
キャノピー等の上屋構造物

【事後保全】…小規模で安全面に影響のない施設は、部位の補修に限定して実施します。
なお、市民サービスの著しい低下にならないように、定期的な点検を実施し、小規模な塗装、部品の交換、悪戯等による破損部の修理等により適切な維持管理に努めます。

(2)再配置等方針

総合評価

| NO | 棟名称 | 施設方針 | 対策前 | 対策後 | 階数 | 保全方針 | | |
|-----------------------|---------------------------|------|---------------------|---------------------|--------|------|----|---|
| | | | 面積(m ²) | 面積(m ²) | | 予防 | 事後 | |
| 1 | 阿武隈急行卸町駅前広場(自転車駐車場) | 維持 | 19.00 | 19.00 | 1 | | ○ | |
| 2 | 阿武隈急行瀬上駅前広場(自転車駐車場) | 維持 | 23.00 | 23.00 | 1 | | ○ | |
| 3 | 阿武隈急行向瀬上駅前広場(自転車駐車場) | 維持 | 21.60 | 21.60 | 1 | | ○ | |
| 4~5 | 阿武隈急行福島学院前駅前広場(自転車駐車場1~2) | 維持 | 65.30 | 65.30 | 1 | | ○ | |
| 6 | 福島交通飯坂線笹谷駅前自転車駐車場 | 維持 | 53.40 | 53.40 | 1 | | ○ | |
| 7~9 | JR松川駅前自転車駐車場1~3 | 集約化 | 維持 | 144.00 | 144.00 | 1 | | ○ |
| 10 | JR松川駅前自転車駐車場4 | | | 廃止 | 72.00 | 0.00 | 1 | - |
| 11 | 松川駅前交通広場四阿 | 維持 | 3.31 | 3.31 | 1 | | ○ | |
| 12~13 | JR庭坂駅前自転車駐車場1~2 | 維持 | 148.50 | 148.50 | 1 | | ○ | |
| 14~15 | 伏拝バス停前自転車駐車場1~2 | 維持 | 23.60 | 23.60 | 1 | | ○ | |
| 16~28 | JR福島駅西口駅前広場(自転車駐車場1~13) | 維持 | 796.22 | 796.22 | 1 | | ○ | |
| 29 | JR福島駅西口駅前広場(事務所、管理棟) | | 30.00 | 30.00 | 1 | | ○ | |
| 30 | JR福島駅西口駅前広場上屋(キャノピー) | 長寿命化 | 693.30 | 693.30 | 1 | ○ | | |
| 31 | JR福島駅西口駅前広場上屋(大庇) | | 432.00 | 432.00 | 1 | ○ | | |
| 32 | JR福島駅西口駅前シェルター(バス待合所上屋) | 維持 | 10.00 | 10.00 | 1 | ○ | | |
| 33 | JR福島駅東口駅前広場上屋(シェルター) | 長寿命化 | 524.60 | 524.60 | 1 | ○ | | |
| 34 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所(市所有分) | 維持 | 112.10 | 112.10 | 1 | ○ | | |
| 35 | JR福島駅東口駅前広場バス待合所上屋 | | 71.00 | 71.00 | 1 | ○ | | |
| 36 | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 | | 85.10 | 85.10 | 1 | ○ | | |
| 37 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) | | 4.00 | 4.00 | 2 | ○ | | |
| 38 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) | 維持 | 4.00 | 4.00 | 2 | ○ | | |
| 39 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) | | 4.00 | 4.00 | 2 | ○ | | |
| 40 | 福島駅東西連絡自由通路 | 維持 | 746.80 | 746.80 | 2 | ○ | | |
| 41 | 福島駅前地下通路 | | 533.90 | 533.90 | 2 | ○ | | |
| 面積合計(m ²) | | | 4,620.73 | 4,548.73 | | | | |
| 面積増減(m ²) | | | -72.00 | | | | | |

(3)点検・補修・塗装塗替の方針

①点検

点検時期及び方法を定め、施設の状態を把握します。

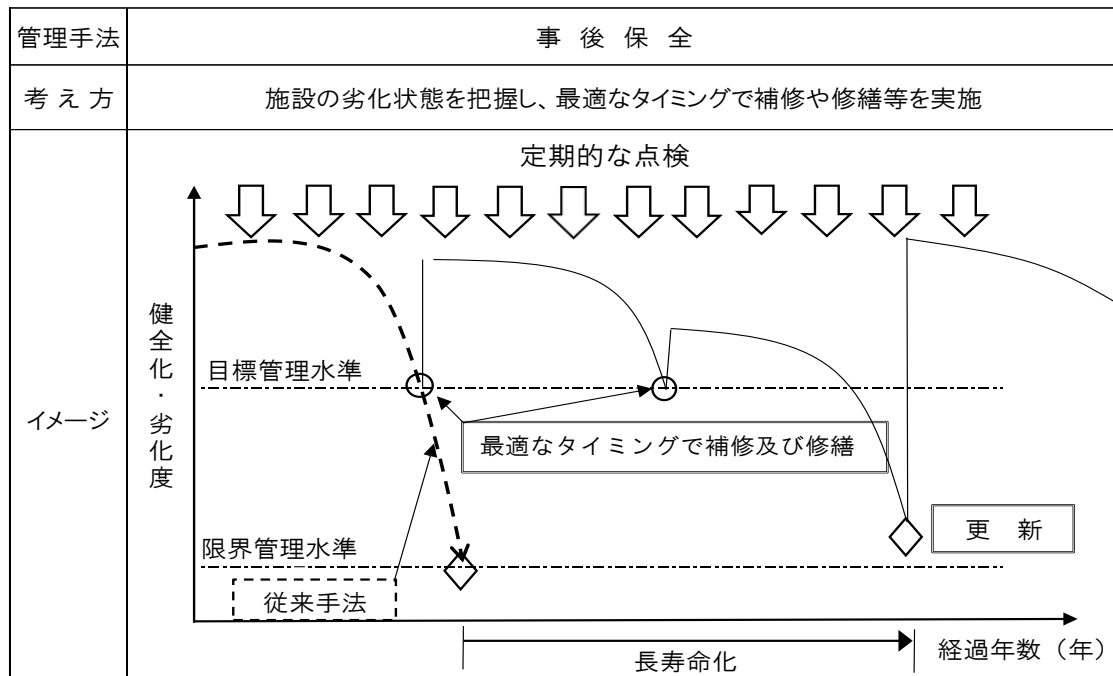
②補修

事後保全により施設の延命化を図るため、損傷部の補修を実施します。

③塗装塗替

自転車駐車場等の延命化を図るため、鋼材部の塗装塗替を実施します。

※鋼製構造物は、鋼材を主材料としており、腐食を防ぐために塗装の状態を把握し保全（状態監視型）の維持管理により、塗装の塗替えを適切に行うことが重要になります。



| No | 類型 | 施設名 | 建物名 | 面積 (㎡) | 建築年度 | 将来費用 (千円) | 1次評価 | 2次評価 | 総合評価 (再配置等) | 計 画 期 間 | | | | | | | | 合計 | 実施後 面積(㎡) | |
|-------------|-------------|-----------------------------------|-----|-----------|------|--------------|----------|------|----------------|---------|---------|------|---------|------|----------|---------|----------|----------|--------------|-------|
| | | | | | | | | | | 事業名 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | | | R8年度 |
| 24 | 駐 輪 場 | JR福島駅西 口駅前広場 (自転車駐車 場9) | 駐輪場 | 36.00 | H26 | 6,480 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | | 0 | 36.00 |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | | 0.00 | | | |
| | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 25 | 駐 輪 場 | JR福島駅西 口駅前広場 (自転車駐車 場10) | 駐輪場 | 36.00 | H26 | 6,480 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | 0 | 36.00 | |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | | 0.00 | | | |
| | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 26 | 駐 輪 場 | JR福島駅西 口駅前広場 (自転車駐車 場11) | 駐輪場 | 42.82 | H26 | 7,708 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | 0 | 42.82 | |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | | 0.00 | | | |
| | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 27 | 駐 輪 場 | JR福島駅西 口駅前広場 (自転車駐車 場12) | 駐輪場 | 49.40 | H26 | 8,892 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | 0 | 49.40 | |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | | 0.00 | | | |
| | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 28 | 駐 輪 場 | JR福島駅西 口駅前広場 (自転車駐車 場13) | 駐輪場 | 16.80 | H26 | 3,024 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | 0 | 16.80 | |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | | 0.00 | | | |
| | | | | | | | 合計 | | | | | | | | | | 0 | | | |
| 対策費小計(駐輪場) | | | | | | | | | | 0 | 1,300 | 0 | 2,600 | 0 | 5,200 | 1,300 | 2,500 | 12,900 | | |
| 将来費用小計(駐輪場) | | | | | | | | | | 0 | ▲ 3,888 | 0 | ▲ 7,560 | 0 | ▲ 16,002 | ▲ 9,612 | ▲ 12,960 | ▲ 50,022 | | |
| 面積増減小計(駐輪場) | | | | | | | | | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | ▲ 72.00 | ▲ 72.00 | | |

20

| No | 類型 | 施設名 | 建物名 | 面積 (㎡) | 建築年度 | 将来費用 (千円) | 1次評価 | 2次評価 | 総合評価 (再配置等) | 計 画 期 間 | | | | | | | | 合計 | 実施後 面積(㎡) |
|----|--------------------------------------|-------------------------------------|---------|-----------|------|--------------|----------|-------------|----------------|---------|-----------|--------|------|------|--------|-----------|-----------|---------|--------------|
| | | | | | | | | | | 事業名 | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | | |
| 29 | シ ェ ル タ ー ・ 庇 等 | JR福島駅西 口駅前広場 (事務所、管 理棟) | 事務所、管理棟 | 30.00 | H26 | 10,800 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | 0 | 30.00 |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | | 0.00 | | |
| 30 | シ ェ ル タ ー ・ 庇 等 | JR福島駅西 口駅前広場 上屋(キャノ ピー) | キャノピー | 693.30 | H12 | 249,588 | 2A | 長寿命化 集約化 | 長寿命化 | 事業名 | | 修繕 | 修繕 | | | | | 60,000 | 693.30 |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | 30,000 | 30,000 | | | | | ▲ 249,588 | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | ▲ 249,588 | | | | | | 0.00 | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | 0.00 | 0.00 | | | | | 0.00 | | |
| 31 | シ ェ ル タ ー ・ 庇 等 | JR福島駅西 口駅前広場 上屋(大庇) | 大庇 | 432.00 | S55 | 100,000 | 3A | 長寿命化 集約化 | 長寿命化 | 事業名 | 更新 | | | | | | | 100,000 | 432.00 |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | 100,000 | | | | | | | 0 | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | 0.00 | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | 0.00 | | | | | | | 0.00 | | |
| 32 | シ ェ ル タ ー ・ 庇 等 | JR福島駅西 口駅前シエ ルター(バス 待合所上屋) | シエルター | 10.00 | H26 | 3,600 | 1A | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | 0 | 10.00 | |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | 0 | | |
| 33 | シ ェ ル タ ー ・ 庇 等 | JR福島駅東 口駅前広場 上屋(シエ ルター) | シエルター | 524.60 | H3 | 188,856 | 2A | 長寿命化 集約化 | 長寿命化 | 事業名 | | | | | | 修繕 | 30,000 | 524.60 | |
| | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | 30,000 | ▲ 188,856 | | | |
| | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | 0.00 | | | |
| | | | | | | | 面積増減(㎡) | | | | | | | | | 0.00 | | | |

| No | 類型 | 施設名 | 建物名 | 面積 (㎡) | 建築年度 | 将来費用 (千円) | 1次評価 | 2次評価 | 総合評価 (再配置等) | 計 画 期 間 | | | | | | | | 合計 | 実施後 面積(㎡) | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|----|------------------------|-------|-----------|------|--------------|-------------------------|------|----------------|----------|----------|--------|------|------|---------|----------|------|----------|--------------|------|--|--|--|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | | | R8年度 | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 | | JR福島駅東口駅前広場バス待合所(市所有分) | シェルター | 112.10 | H3 | 22,420 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | 修繕 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | 3,500 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | ▲22,420 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | 0.00 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 35 | | JR福島駅東口駅前広場バス待合所上屋 | シェルター | 71.00 | H26 | 25,560 | 1A 継続 | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | | 福島交通飯坂線・阿武隈急行福島駅上屋 | シェルター | 85.10 | S63 | 17,020 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 四阿 | 松川駅前交通広場四阿 | 四阿 | 3.31 | H27 | 1,192 | 1A 継続 | 継続 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対策費小計(シェルター・庇等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 将来費用小計((シェルター・庇等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積増減小計((シェルター・庇等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 100,000 | 30,000 | 30,000 | 0 | 0 | 3,500 | 30,000 | 0 | 193,500 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 0 | ▲249,588 | 0 | 0 | 0 | ▲22,420 | ▲188,856 | 0 | ▲460,864 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| No | 類型 | 施設名 | 建物名 | 面積 (㎡) | 建築年度 | 将来費用 (千円) | 1次評価 | 2次評価 | 総合評価 (再配置等) | 計 画 期 間 | | | | | | | | 合計 | 実施後 面積(㎡) | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-------|--------------------------|--------|-----------|------|--------------|-------------------------|------|----------------|----------|------|------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------------|------|--|----|--|--|--|--|--|--|--|--------|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | | | R8年度 | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | 昇降機設備 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(1号機東口) | エレベーター | 4.00 | H7 | 30,000 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 更新 | 維持 | 事業名 | | | | 更新 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | 30,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 38 | 昇降機設備 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(2号機西口) | エレベーター | 4.00 | H7 | 30,000 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 更新 | 維持 | 事業名 | | | | | 更新 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | 30,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | 昇降機設備 | 福島駅東西連絡自由通路エレベーター(3号機中央) | エレベーター | 4.00 | H17 | 30,000 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 更新 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | | | | | 更新 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 30,000 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対策費小計(昇降機設備) | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 30,000 | 30,000 | 0 | 0 | 30,000 | 90,000 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 将来費用小計(昇降機設備) | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 面積増減小計(昇降機設備) | | | | | | | | | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | | | | | | | | | | | | | |

| No | 類型 | 施設名 | 建物名 | 面積 (㎡) | 建築年度 | 将来費用 (千円) | 1次評価 | 2次評価 | 総合評価 (再配置等) | 計 画 期 間 | | | | | | | | 合計 | 実施後 面積(㎡) | |
|--------------|----|---------------------|-----|-----------|------|--------------|-------------------------|------|----------------|----------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|--------------|--------|
| | | | | | | | | | | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | | | |
| 40 | 通路 | 福島駅東西 連絡自由通 路 | 通路 | 746.80 | S56 | 600,000 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 更新 | 維持 | 事業名 | | | | | | | | | 0 | 746.80 |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | | | | | | | 0 | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | | | | | | 0.00 | | | |
| 41 | 通路 | 福島駅前地 下通路 | 通路 | 533.90 | S52 | 200,000 | 2A 更新 長寿命化 集約化 | 更新 | 維持 | 事業名 | | 修繕 | | | | | | | 2,700 | 533.90 |
| | | | | | | | | | | 対策費用(千円) | | 2,700 | | | | | | 0 | | |
| | | | | | | | | | | 将来費用(千円) | | 0.00 | | | | | | 0.00 | | |
| 対策費小計(地下通路) | | | | | | | | | | 0 | 2,700 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,700 | |
| 将来費用小計(地下通路) | | | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 面積増減小計(地下通路) | | | | | | | | | | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |

| | R元年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | 合計 |
|--------------|-------|-----------|--------|---------|--------|----------|-----------|----------|-----------|
| | 対策費合計 | 100,000 | 34,000 | 30,000 | 32,600 | 30,000 | 8,700 | 31,300 | 32,500 |
| 将来費用合計 | 0 | ▲ 253,476 | 0 | ▲ 7,560 | 0 | ▲ 38,422 | ▲ 198,468 | ▲ 12,960 | ▲ 510,886 |
| 面積増減合計 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | ▲ 72.00 | ▲ 72.00 |
| 各年度の維持管理・修繕費 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 5,000 | 40,000 |

◆本計画期間(今後8年間)における維持管理・更新等に係る経費の見込み

(千円)

| 更新費及び大規模改修費 | | 維持管理・修繕費 | | 合計 | | |
|-------------|--------|----------|--------|---------|--------|---------|
| 経費 | 左の財源内訳 | 経費 | 左の財源内訳 | 経費 | 左の財源内訳 | |
| 299,100 | 国・県支出金 | 50,000 | 国・県支出金 | - | 国・県支出金 | 50,000 |
| | 起債 | 224,190 | 起債 | - | 起債 | 224,190 |
| | その他 | - | その他 | - | その他 | - |
| | 一般財源 | 24,910 | 一般財源 | 40,000 | 一般財源 | 64,910 |
| | | 40,000 | | 339,100 | | |